

笑顔と活気あふれる 2018平成最後の大夏祭り

心のひろば



▲やぐらを囲んで盆踊り

8月3日、林病院中庭で「2018平成最後の大夏祭り」が開催され、模擬店、盆踊り、鳥城種鼓遊会の太鼓演奏や、職員によるパフォーマンス、平和のメッセ

1ジの短冊を付けた風船飛ばしなど、様々なプログラムがおこなわれました。この時飛ばした風船は、瀬戸内海を渡って香川県まんのう町まで届いたとの、うれ


第414号 二〇一八年九月一日
発行 于嶋岡山市中区浜四七二
林友の会
電話 〇八六二七二一八八一(代)
電話 〇八六二七二一九五七(代)
発行責任者 石田正也
紙代一部50円(郵送料15円)

林友の会市民公開講座

日時：9月15日(土)14時～16時半
場所：林病院ひまわりホール
講演：「発達障害とともに47年間生きてきたからわかったこと～挫折・診断・回復と成長のプロセス、そして現在～」

講師：笹森理絵さん 参加費：無料
主催：林友の会
共催：林道倫精神科神経科病院

[お問い合わせ・お申込み]
林友の会事務局
TEL/FAX086-272-2957
E-mail hamawww@po.harenet.ne.jp



しいお知らせも後日ありました。

祭りが始まると、普段は静かな中庭が多くの人のたちであふれ、模擬店のおいしそうなにおいが広がり、活気であふれていました。

多くの人が訪れたおかげで模擬店には長蛇の列ができて、一回目の盆踊りでは踊るスペースがでなくなるほどでした。また、中2病棟やOTのパフォーマンスではさらに盛り上がりを見せました。そして、この夏祭りでも何よりも印象的だったのが、患者さんの顔が

(林病院夏祭り実行委員会事務局 黒川達貴)



▲司会者も浴衣姿で


つもよりいきいきとした笑顔だったこととです。昨年は模擬店の要員として参加し、今回はじめて実行委員会事務局として運営する側から見ると患者さんの顔はより輝いているように見えました。

今年も酷暑により、非常に暑い中での準備・開催でしたが、参加されたみなさんの楽しそうな顔を見ると、その疲れは消えていき夏祭りの開催に携われてよかったと思えました。これからも患者さんによりよい祭りをおこなっていきたく思います。

最後になりますが、皆さまのご協力により無事開催することができました。ありがとうございました。

一生 親であることを降りられない社会 みんなで一緒に考えてみませんか?

日時：10月7日(日) 13時～16時
場所：林病院ひまわりホール
講師：田中智子先生
(佛教大学 社会福祉学部 准教授)
主催：障害者の暮らしの場を考える岡山の会



家族交流会 あじさいの会

心の病をもつ方のご家族であれば、どなたでも参加していただけます。初めての方もお気軽にご参加ください。

日時：9月20日(木) 14時半～16時半
場所：林友の会事務局
参加費：100円 (お茶菓子代)

当事者交流会 ゆとりの会

病気、人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流していただけます。どなたでも参加していただけます。お気軽にご参加ください。

日時：9月28日(金) 15時～16時半
場所：林友の会事務局
参加費：100円 (お茶菓子代)

7月はテレビドラマの改編期に当たり、いくつか興味深いドラマが始まった。火曜日の21時から放送された「健康で文化的な最低限度の生活」という長いタイトルのドラマもそのひとつである。

▼昨今ネットを中心に経済的格差は自己責任であるという考え方を前提としたコメントが増えてきているように感じる。

▼このところの猛暑に対して、私立学校に比べ公立学校のエアコン設置が極端に低いことをあげ、公立学校のエアコン設置を望む声が載せられていた。

▼それに対して「私立と公立を比較するのは間違い。私立は公立より多くのお金を払っているのだからエアコンが設置されているのが当然」といった論調の批判的クチコミが多数存在した。

今年の暑さは危険的と表現されるほど厳しい。その中でエアコンもなく授業することは生徒・教師にとっても健康を維持することができない状況であることができない。これは共感できるはずだ。教育を受ける権利は憲法で保障されたすべての国民に与えられた権利である。「お金がある環境の中であらゆる権利が保障される」と主張する人々が増えている。これは公立と私立との関係に「堂々と主張し論破したい」という。しかし、ネット上には無責任な意見が言いつばなしで存在している。

▼日本国憲法の25条をそのままタイトルにしたこのドラマは、新人の社会福祉士が生活保護の担当者として関わっていく姿を描いている。貧困を自己責任として終わらせられた一生、平等に生きる機会にしようか。

(M.H)

こだま

核兵器廃絶をめざし 被爆の実相を知る



▲青空の下原爆ドーム

8月4日から6日まで広島で「原水爆禁止世界大会」が開催され、林財団からは、新入職員3人を含む6人が参加しました。世界大会では国内で被爆された方をはじめ、世界各国から集まった代表者が核兵器廃絶を訴えています。

分科会では、実際に被爆した方から当時の悲惨な状況のお話を聞かせていただきました。 「家族や近隣の友人知人が一瞬にして焼かれてしまった」、「人の体についていた蛆虫をピンセットで1匹ずつ取っている時に心が折れた」など当時の情景が生々しく伝わってきました。被爆者の木村緋紗子さんは、「当時のことは、本当は話したくない」が「原爆に対する怒りや憎しみを訴えるに、父の無念を晴らすために話すことを続けている」と言われていました。原爆投下から73年経ち、被爆された方の中にはとんどが80歳を超え、生の声で聴く機会が少なくなつてきています。貴重なお話を聴かせていただくことができました。その話を聴いた私たちは被爆の実相をこれからの世代に伝えていくとともに、被爆された方々がどのような思いで核兵器廃絶をめざし、懸命に訴えているのか、その思いを受け止め、発信していくことが重要であると感じました。

(林病院 中3病棟
看護師 石井浩之)

幹事会報告

★第3回幹事会(8月20日)

1. 共同組織拡大強化月間の重点課題と目標を確認しました。
2. 11月25日に日帰りバス旅行を開催することと、みんなねっと兵庫大会への参加を確認しました。
3. 市民公開講座の案内と、認知症カフェの見学報告、RUN伴の紹介がありました。



Q・2歳3か月の男の子ですが、偏食で困っています。バランスよく食べてほしいのですが、勧めても頑として食べてくれません。そのうち食べるようになると思っていますが、工夫で



つばさ薬局

笑顔を大切にする薬局です

どこの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】

月水木金 9:00~17:30

火曜 9:00~17:00

土曜 9:00~13:00

日・祝日 休み

【電話】

086-272-2710

【処方箋受付FAX】

086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜 621-1

つばさ薬局

検索

きることなど教えて下さい。

A・お子さんの偏食についてご心配なさっているのですね。初めてのお子さんなのでしようか？お子さんの成長のために、食事や栄養のバランスに気を付けられていることが伝わります。

お子さんの年齢(2~3歳)は反抗期で、食べ物の好き嫌いははっきり言うようになり、嫌いなものを拒否する態度を示します。これは自己主張や自我の表れで、お子さんの心の発達のひとつの段階です。この時期に嫌いなものを無理強いするのは逆効果です。「食育」ということが言われていますが、そのつけたい力

の第一は「たくさん種類の食べ物を食べて味を覚えること。かたち、におい、さわった感じ、歯ごたえ、音など五感でおいしさを感ずること」だそうです。

好き嫌いな食べ物でも食べてくれるのにこしたことありませんね。嫌いなものを遠ざけるのではなくいろいろな調理法で食卓にのせる機会をつくってください。苦手なものは小さく刻んでハンバーグやつくねの具材にすると食べやすいですよ。味付けは出汁をきかせて、薄味で食べ物そのものの味を味わうようにしてはどうでしょう。かざりをつけるなどお母さんのちょっとした工夫もいいです。

保育園や幼稚園に行くようになったら、周りの友だちの食べるのを見てよく食べるようになったということもよく聞きます。あせらないで、あまり偏食を気にしすぎないで、家族で食卓を囲み「おいしいね」「よく食べたね」など声をかけながら、お子さんにとって食事が家族との楽しい時間になるようにしてください。

(相談員 石井信行)

学習支援・電話相談の子育て教育・なんでも相談ネットワーク
月々金10時~16時
TEL 086-2226-0110



憲法9条、いまこそ守るとき

国民の声を無視した安保関連法の強行採決。廃止めざしてひきつづき想いを共有しましょう。

今回僕は8月に広島で行われた原水爆禁止世界大会に参加させていただきました。僕はこれまでこのよう

な活動に苦手意識を持っていましたが、機会がある時に行かないと今後も関わる事が出来ないと思ひ、今回

参加させて頂きました。色々な国の方や被爆者の方などの思いの訴えを聞いてる中で、原水爆の恐ろしさや、戦争を繰り返してはならないということを確認することが出来ました。このような活動は無くならず、事が理想だと思ひますが、現状では難しいと思ひます。自分一人ではできる事は小さいかもしれませ

(林病院 中2病棟
看護師 近藤隆生)

南雲先生記念碑除幕式 医療の原点を考える

林財団

林財団前理事長の南雲與志郎先生が亡くなられて10年目となる昨年、南雲先生を慕う患者さんや職員から、何か先生を紹介するものを残してほしいという要望をいただき、私達の感謝の印として、林病院の中庭に記念碑を設置することとなりました。昨年4月に南雲先生記念碑建立委員会を立ち上げ、設置費用は趣旨に賛同していただける方々から募金のご協力をいただき、124名から152万3809円のご協力をいただきました。



▲完成した碑を囲んで

林財団創立66周年となる8月1日に南雲與志郎先生記念碑除幕式を開催し、大勢の出席者の前に「患者、家族、市民と歩もう 医療の原点」と彫られた記念碑がお目見えしました。これは、1996年の林友の会総会での南雲先生の講演中の言葉ですが、1988年の職員に向けての「新規事業にあたって」の学習会でも、2003年の財団50周年記念の研究所報の文章の中でも、先生が一貫して大切にされてきた信念です。私達はこれに改めて、患者、家族、市民と心を通わせ、その悩みや苦しみを軽減し、自信と安心が戻るよう、新しい精神科医療を進める努力を継続したいと思います。除幕式では、南雲先生の奥様の南雲千代子さん、元林病院職員の秋田一江さん、林友の会副会長の荒木潤子さんから挨拶をいただきました。

(記念碑建立委員会 河本 悟)

感動の木下大サーカス 華やかな舞台に拍手

グループホーム ひだまりの家



「スーパードミラクルイリージュン木下大サーカス」と聞けば、観に行かれた方もいるのではないのでしょうか。岡山発祥、4年ぶりということ、連日の猛暑にも関わらず2週間で5万人の入場者数を達成しました。入居者の方(女性)は「子供の頃は東山で歩いて連れていってもらった

のを覚えている。結婚してからは息子を連れて行つた。今度は私が息子に連れて行ってもらう。待ち遠しい。早く行きたいわあ」と楽しみにされていました。7月23日の日も朝から強い日差しが照りつける中、入居者の方の体調を一番にサーカス会場に向かいまし

やかなサーカスの幕開けとなりました。高く積み上げられた椅子の上で逆立ちをしてのを見てハラハラしたり、球体の中を猛スピードで走るバイクに驚いたり、とにかく目が離せず一つ終わるごとに拍手をされていました。後半の部ではゾウやサーカスの花形ホワイトライオンがすぐ目の前で芸をするのを見て「大きいな」「ライオンもネコ科じゃ、かわいいな」と喜ばれていました。ホームに帰って遅い昼食をとつたのは午後2時、さすがにお腹ペコペコで美味しいお弁当を参加して下さったご家族と一緒にいただきました。

(ひだまりの家 介護福祉士 岡田扶由子) 私、林財団及び関連法人に約32年間勤務して、8月に定年を迎えました。林友の会員の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。うまくしたもので体力、気力、記憶力、思考力；等様々な能力が大きく後退してきたこの時期が定年退職の時期になっているのだとつくづく感じています。さて、専務を担った3年間を少しだけ振り返ってみますと、就任したのが林病院中棟の建て替え工事を終えてハード面からソフト面の充実へと舵を切った、財団全体が動から静に移行した時期でした。第8次長期計画の策定もこの流れに沿い、職責者を中心に全職員が真剣に5年間の指針をつくってくれました。情勢は刻一刻と変化していきま

毎年恒例かき氷レク トッピングで贅沢に

林病院

南2病棟で毎年恒例となったかき氷レク、今年はいよいよ新機も新しくなり、よりふわふわな食感が楽しめるようになりました。何度か、いつもと同じようにかき氷を楽しんでいましたが、

職員Y氏のひらめきと、TV情報の入手に成功しました。ご存知でしょうか？流行りの最先端は、かき氷+生クリーム！流行に敏感な南2では、いつものトッピングに生クリームとアイスクリームを追加し贅沢なメニューにしてみました。おかわり自由！シロップかけ放題！みなさん慣れた様子で好



▲贅沢なトッピング

きなようにトッピングして美味しく食べています。完成したかき氷は、インスタ映え間違いなしのオシャレ度！シロップの色によって、様々なバリエーションが出来上がり、作った人の個性が感じられました。味はもちろん今までの最高の出来栄でした。やっぱり夏はかき氷ですね。

(林病院 南2病棟 介護福祉士 吉田由希) このたび、吉村洋前専務理事の後任として職務を引き継ぐこととなりました。責任の重さをひしひしと感じております。これまで林友の会の皆さまには地域協同基金をはじめ、林病院ひだまりの里病院の活動や取り組みにご協力いただき、ありがとうございます。林友の会の皆さまと一緒に心の健康問題や障害のある人々の人権問題、そして林財団の発展に貢献できるような力を尽くしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

財団専務理事交代



吉村 洋

建立できたことです。南雲先生の功績を残したいという大勢の方の思いが形となりました。中庭にありまのでぜひご覧になってください。その他ここに書ききれない多くの出来事があり、今やそのすべてが懐かしい思い出となっています。私の役割は次の世代に引き継ぎ役だと認識していただきました。その点についてはやり遂げたかなと思っておりますが、やはり力不足による不全感が少なからずあります。これも含めて次世代に期待したいと思っております。最後に、林財団の一員として長年勤務できたことに誇りを持って退任いたします。ありがとうございました。



新専務理事 岩崎 ゆう子



●小さい頃の僕は6人家族だった。今は、アパートで一人暮らし。時々、楽しかったあの頃の夢をみる。(K・S)

●4年ぶりの木下サーカスを今回も楽しむことができました。4年後はどうしているかなと思う日々です。(Y・O)

●一面の記事、国民平和大行進に関しての「日本は唯一の戦争被爆国です。日本政府が核兵器禁止条約の調印をしないのはどう考えてもおかしい」との指摘はそのとおりだと思います。世界大会も始まりました。市民社会のがんばりがどうして必要です。(榎屋祐司)

●今年の夏は本当に暑いです！西日本豪雨災害で被災された方のことを思うと心が痛みます。(赤嶺勝)

●「米軍が最も恐れた男カメジロー」は今の沖縄の歴史がよくわかる映画です。日本中どこでも安心して暮らし続けることができる政治を実現しなければ、という思いを一層強くします。(山崎晶弘)

●翁長さんの死去、すごいショックです。立派な生き方だと思つづく思います。安倍首相への怒りがますます強くなります。(三宅淑美)

●林病院の夏祭りに行き、療養中の友人と面会し会話しました。お互いに心の支えとして情報交換が出来、嬉しかったです。又、私達家族以外に身寄りの無い叔母もお世話になり元気に祭りへ参加。感謝！(Y・K)

●7月17日熱中症になりぐったり！やっと起きられました。これからががんばりです。一途平和のために！(梶尾玲子)

●いつも林病院さんにはお世話になっております。病院だけでは知らなかった活動などが知れてよかったです。(F・Y)

●食の豆知識を読ませてもらって、なるほどと思いました。①②⑤は以前から比較的気をつけていましたが、ある日下痢に襲われ、食養生しながらなんとか治しました。クエン酸が良いというのが身にしみて解りました。飲む点滴といわれるO-S1を飲んで、シャキッとなり生き返ったようでした。暑い夏分かっていてもつい、冷たい物を摂り過ぎていたようで大いに反省しました。(アーティの主人)

●今年の夏は暑くてどこにも行けませんでした。よく行く涼しくなりどこかに行きたいなと思つています。去年の友の会の旅行は仕事のため行けず、とても残念でした。今年是非参加したいです。(チャオ)

●毎日暑さで体もバテバテです。熱中症に気をつけてお互いがんばりましょう。(T・A)

●「米軍が最も恐れた男」の名はカメジロー」上映案内をみました。8月8日翁長県知事が亡くなられました。新基地建設反対を最後まで貫いた知事。残念でたまりません。知事も、アメリカにも安倍さんにも恐れられていた方でしょう！(門東美知子)

●ほんの少しだけ気温が下がりはじめたようですが、まだまだ暑く、多くのことが気力負けしてできません。もうお盆です。(上原泰彦)

●大雨の次は猛暑。私の住む鏡野町は大雨で行方不明の方がおられ町内のお祭りも数カ所、中止になりました。買い物へ行く時は自転車で動く私ですが、マイボトルが必須アイテム。我が家の三毛猫も廊下で伸びています。母はこの8月から職場が変わり、猫さまは暑いし、私は仕事に勉強、資格取得の検定と2人と1匹のたたかいが、しばらく続きそうです。(Y・O)

お知らせ

集団的自衛権の行使に反対する中区行動 第38回ミニ集会&デモ行進 日時 9月25日(火)18時 場所 フレスタ操南店駐車場 主催 集団的自衛権の行使に反対する中区の会

クロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉をハガキかメールでお送りください。住所、氏名、紙面や友の会活動に対するご意見・ご感想をお書きください。お名前の掲載ができない方はペンネームか匿名希望とご記入ください。抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。応募締切：9月19日

宛先：〒703-8520 岡山市中区浜472 林友の会「心のひろば」編集部 hamawww@po.harenet.ne.jp

第413号の答 サークス

パズル当選おめでとう

- ◆T・A ◆シルク ◆動物好き女 ◆福江 英之 (敬称略) ◆山口 由嘉

タテのカギ

- ①百年=一〇〇〇 ②〇〇縞、〇〇軸、〇〇笛 ③世界最小の Pasta ④野菜・果物の専門店 ⑤街〇〇、消〇〇、点〇〇 ⑥皆既日食は、これが見えなくなる現象 ⑦キッチンの洗い場 ⑧丸いテーブル ⑨電話の117番で、いつでも確認できます ⑩てんとう虫の背中にもある天体 ⑪陶芸の回転台 ⑫出口はOUT、入り口は？

ヨコのカギ

- ①ドライや手洗いマークは「〇〇〇〇表示」 ②「紅」といえば英国、「緑」は日本、この飲み物は？ ③「試験」を英語で ④S=南、N=〇〇 ⑤乗客のないタクシー ⑥⇔NO ⑦「〇〇〇・レノン」といえば、丸眼鏡がトレードマーク ⑧肌にできた黒い点 ⑨天皇の位を継ぐべき男子の称号 ⑩⇔音 ⑪大あり中あり、マグロの〇〇

*二重枠に入った文字を並べてできる言葉は何でしょうか？

クロスワードパズル

Grid for crossword puzzle with letters A-F and numbers 1-20.

林病院 けやき外来診療表 (2018.9.1~)

Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for clinics (1診, 2診, 3診, 4診) and times (午前, 午後).

※土曜日の医師体制は、隔週毎になります。 * 廣中医師は、第1・第3・第5月曜のみになります。 午前診療時間 9:00~12:30(受付時間 8:30~12:00) 午後診療時間 14:00~17:00(受付時間 14:00~16:30)

※初診の方は、あらかじめ電話でご予約ください。

TEL086-272-8570(けやき外来直通) TEL086-272-8811(林病院代表) http://www.hayashi-dorin.or.jp/

入院のご相談は

代表(086)272-8811 へお電話ください。入院担当看護師へおつなぎします。夜間・休日も対応しております

デイケア(月)~(土) 9:00~15:00

ナイトケア(月)~(土) 16:00~20:00

重度認知症患者デイケア(月)~(土) 9:30~15:30

歯科(予約制)(月)~(金) AM9:00~12:00 PM13:00~17:00

認知症専門病院 岡山ひだまりの里病院 外来診療表

Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金) and rows for doctors (本田, 藤田).

9:00~12:30 電話で予約してご来院下さい ☎(086)267-2011

認知症デイケア(月)~(土) 9:30~15:30

電話相談

電話:086-272-2957(林友の会) 平日8:30~17:00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が事前にお話を伺い、相談者へお取次ぎします。

相談者

- 森脇ひさき(県議) 石田 正也(弁護士) 氏平みほ子(県議) 則武 透(弁護士) 林 潤(市議) 家族会役員